

## これからの社会「新しいエネルギーについての講演会」

### ～ 講演会の趣旨～

エネルギー問題は人類の重要課題です。

フクシマ3.11までは、原子力が将来のエネルギーの主役になると考えられ、その開発に大きな国家予算がつぎ込まれて来ましたが、しかし、3.11が潮流を一変させました。今や原子力は多くの人から拒否されています。はたして、これでいいのでしょうか？

太陽光や風力の再生可能エネルギーが今後の主役であるという期待もありますが、現実には値段が高く、不安定であり、電気料金の値上げという影響もあり疑問が生じています。

わたしたちは、今後のエネルギーの主役は「トリウム溶融塩炉」と、その先にある「核融合炉」と確信しています。この実現に向けて着々と実績を重ねています。

今回の講演会は、新しいエネルギーの可能性とその現状を認識していただくために開催しました。質疑応答によって、新しい核エネルギーに関する質問にお答えします。この講演会によって、将来のエネルギーについて認識を新たにしていただきたいと思います。

トリウム溶融塩炉を実現する会 世話人代表 近藤堯寛

日 時 平成29年7月17日(海の日)／12時30分(開場)

会 場 ウィンク愛知908会議室 (名古屋駅から徒歩5分)

参加定員 40名

参加費用 1,000円 (会場費)

テ ー マ 「新しいエネルギーが人類を救う」

主 催 トリウム溶融塩炉を実現する会

司 会 13:00／元愛知県会議員 加藤喜久江

開会の辞 13:05／一般社団法人ライフ・フォーラム・インターナショナル代表 阪井義治

講 演 13:05～13:35／「核兵器廃絶とエネルギー問題」 高野山櫻池院住職 近藤堯寛

13:35～14:05／「原子力の後に来るもの」(株)トリウムテックソリューション開発部長兼核融合研究部長  
工学・学術博士 渡邊 崇

14:20～14:50／「TTSの取り組み」(株)トリウムテックソリューション(TTS)代表取締役社長 古川雅章

14:50～15:30／質疑応答

閉会の辞 15:30／(有)めるはーば代表取締役 石原敬三

★ 講演会申し込み先／加藤喜久江 メール [kikue1031@wh.commufa.jp](mailto:kikue1031@wh.commufa.jp) 電話 090-8470-7581

世話人／近藤堯寛／阪井義治／加藤喜久江／石原敬三／狩野孝祐(高野山真言宗善昌寺住職)／日浅良子(文化服装研究所代表)